

■高知おおとよ製材(株) 視察セミナー報告書



設計課 石渡 武

●日時:2017年2月15日

●セミナーの流れ:

おおとよ製材 岡田工場長から、会社の理念、品質、設立の経緯、事業内容等、資料を基に説明を頂きました。
丸宇木材市売(株) 高橋部長のアドバイスも頂き、質疑応答の後、工場見学。

●感想:

工場に入り、自動車から降りた途端、フィトンチッドの良い香りがしてきました。まず印象深いのは、工場の綺麗さと、岡田工場長の工場に対する情熱でした。

我々もお客様に対し、自信をもって自社製品を勧められると思いました。また重要だと思うことを工程ごとに列挙致します。

リングバーカー:木材の上下方向の自動設定。そして、表皮のチップを燃やすエネルギーを光熱費として、15%ほど利用している。

製材:原木から適切な切断位置を一本ごとに自動感知している。また、一本ごとに音波による強度試験を実施している。

乾燥:蒸気による高温、高圧乾燥後、約一週間の低温乾燥を実施している。

これらにより、含水率20% 強度等級E110を安定して生産している。また、2週間に1度の品質確認を実施している。含水率や背割れにつきましては、図解で詳しく工場長と高橋部長より、説明頂きました。

以上